

## 第3回IUNS栄養学のリーダーシップ育成国際ワークショップ

IUNS International Workshop on Capacity and Leadership Development in Nutritional Sciences  
のお知らせ(第二報)

注)IUNS: International Union of Nutritional Sciences、国際栄養科学連合

主にアジア地域の栄養学を専門とする若手の研究者及び実践活動に携わるリーダーを育成するため、2010年9月および2014年3月に開催した「IUNS栄養学のリーダーシップ育成国際ワークショップ」の第3回を2017年3月に開催する運びとなりました。

日本だけでなくアジア諸国からの参加者と課題や関心を共有し、リーダーシップに必要な知識とスキルの修得を目指します。関心のある方の積極的な参加をお待ちしています。英語での討論が必要となりますが、流暢に会話ができなくても、積極的な参加と将来に向けての関係を築いていこうという意欲のある方を歓迎します。

### 主催:

日本学術会議IUNS分科会  
特定非営利活動法人日本栄養改善学会  
公益社団法人日本栄養・食糧学会  
国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所国立健康・栄養研究所

### テーマ:

疾病予防のための食環境と食選択  
Food environment and food choice for disease prevention

**目的:** 主にアジア地域における健康と栄養の向上を目的とし、若手研究者等へのリーダーシップ研修を通じて、上記テーマの施策及び関連の栄養学研究にかかわる人材育成とネットワークづくりを図る。

**日時:** 2017年3月7日(火)9時30分~3月9日(木) 17時

**会場:** 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所国立健康・栄養研究所(東京都新宿区戸山1-23-1)及び見学施設(調整中)

**日本側コーディネータ・講師(順不同):** 清水誠(東京農業大学)、宮澤陽夫(東北大学)、加藤久典(東京大学)、熊谷日登美(日本大学)、飯田薫子、岸本良美(お茶の水女子大学)、村山伸子(新潟県立大学)、石川みどり(国立保健医療科学院)、石田裕美(女子栄養大学)、吉池信男(青森県立保健大学)、石原淳子(相模女子大学)、西信雄、三好美紀、黒谷佳代(医薬基盤・健康・栄養研究所国立健康・栄養研究所)他 ※海外からの講師含めて調整中

**プログラム:** 下記のトピックを中心に、講義、グループワーク及び発表・討論、関連施設の見学を行う。  
使用言語はすべて英語とする。

**トピック:** a. 疾病予防のための食品(Food for disease prevention)、b. 食事レベルでの食環境整備(中食、外食、給食)(Creating better food environment to improve the accessibility to healthy diet)、c. 健康的な食選択のための情報提供(Provision of information on healthy food choice)

**参加者の募集人数及び条件:** 日本国内20名程度、国外(東・東南アジアを中心に)15名程度  
国内からの参加者は、日本栄養改善学会もしくは日本栄養・食糧学会の会員であること。  
また、英語での討論が可能な者、3日間の全てのプログラムに参加可能な者。

## スケジュール (予定)

March 7 (Tue)	March 8 (Wed)	March 9 (Thurs)
9:00-9:15 Opening/Orientation		9:00-12:00 GROUP WORK (2)
9:15-9:30 Entry of the participants for open program		
9:30-10:30 [Keynote Lecture] Food environment and food choice for disease prevention Prof. Boyd Swinburn	9:30-10:00 Orientation of FIELD TRIP(2)	
10:30-10:45 Break	10:00 Departure for FIELD TRIP (2)	
10:45-11:15 [LECTURE-1 (topic a)] Food for disease prevention Prof. Makoto Shimizu	<b>FIELD TRIP(2) (tbc)</b> 1) Supermarket AEON Shinagawa Seaside	
11:15-11:45 [LECTURE-2 (topic b)] Creating better food environment to improve the accessibility to healthy diet Prof. Yukari Takemi	2) Observation of food service management a. Sakurakai Elderly Health Care Center Minamioi b. Integrated E. & Jr. H. Sch. Yashio-gakuen, Shinagawa	
11:45-12:15 [LECTURE-3 (topic c)] Provision of information on healthy food choice Dr. Nobuo Nishi		
12:15~13:15 Lunch break	13:30 Back to the NIHN	
13:15-14:00 Q & A for [Keynote Lecture] and [LECTURE 1-3]-		
14:00-14:30 Introduction of GROUP WORK	14:00-17:00 GROUP WORK (1)	
14:30 Departure for <b>FIELD TRIP (1)</b>		Lunch break
15:00-17:30 <b>FIELD TRIP (1)</b> Marunouchi TANITA restaurant		13:30-15:30 Presentation
		15:30-16:00 Break
		16:00-17:00 Discussion & Synthesis
		17:00-19:00 Farewell party (optional)

※初日9:15-12:15の基調講演(Keynote Lecture)およびLecture 1-3は公開プログラムとする予定

**参加費用:** 参加費用は無料。ただし、参加に伴う旅費・宿泊費・食費は自弁ないしは実費負担を原則とする。宿泊希望者については、ホテルサンルート東新宿を団体で予約します。

### 参加申し込み方法:

・2016年9月27日(火)より受付開始、10月31日(月)締め切り(必着)。

・提出書類:

①APPLICATION FORM(Wordの書式に顔写真・サインは画像データをペーストする、あるいはpdf化する)

国立健康・栄養研究所ホームページ<http://www0.nih.go.jp/eiken/english/index.html>からダウンロードできます。

②“Letter of Reference” for application(様式は問わず。日本語でも可)

を添付ファイルとして下記に送付。なお、メール本文に、日本語での氏名・所属・連絡先及び所属学会名(日本栄養改善学会もしくは日本栄養・食糧学会)と会員番号を記載して下さい。

・応募書類提出先・問い合わせ先: [nihn-ccp@nih.go.jp](mailto:nihn-ccp@nih.go.jp)

(担当: 医薬基盤・健康・栄養研究所国立健康・栄養研究所国際栄養研究室 三好)

・参加希望者多数の場合には主催者が選考を行い、2016年12月上旬に通知します。